

■ (12) 新聞が大切にする「5W1H」を探せ!

「飴児 (あめじ) 申請80%ok」 朝日新聞で11月下旬から始まった教育新連載「いま子どもたちは つながる」で出てきた小学生のブログ上の文章だ。子どもと深くつきあう先生たちには理解できるかもしれない。が、47歳新聞社員にはさっぱり。主語は? 述語は?

新聞記事を含めて「5W1H」が重要とされる。When (いつ) Who (だれが) Where (どこで) What (何を) Why (なぜ) How (どのように) の頭文字とされる。記事のリード文に欠かせない要素で、記者も原稿を書く際に常に意識している。

面白い解説をネットで見つけた。「H」を大事にするのが日本の特徴という。文章を書く際、読む人の目に浮かぶように描写するのは「H」だろう。「歌舞伎の人気役者が殴られてけがをした」と書くより、「歌舞伎の人気役者が殴られて、前歯が折れて頭から血を流すほどのけがをした」と書いた方がいい。文章の表現力を左右する大事な要素だと思う。

冒頭の文は「私のブログの読者になりたいとあなたから申請されたら80%の確率でOKします」の意味らしい。「2W1H」はあるのかな? 国語を教えるのは大変そう (山)